

【業務用】FDシリーズ

スペースが狭くてF型が取り付けできない場合に設置します。配管口径に適應する機種を同系統に2台設置する必要があります。ただし25Aの配管にFD-2540を設置する場合のみ1台で対応できます。

省スペースタイプ 配管挟み込み式 25A~150A

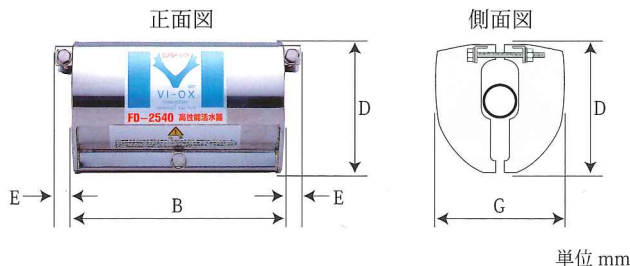


【仕様】

型式	FDシリーズ FD-2540・FD-5065・FD-6580 FD-100・FD125・FD-150	
設置方式	配管挟み込み方式（本体2分割） 同系統に2台設置します （配管を切断せずに外側から挟み込むタイプ）	
機能部品	本体材質	ステンレスSUS304（JIS G4303） 水流側：エポキシ樹脂
	磁石素材	湿式異方性フェライト磁石 155mT（1550Gauss）
	遠赤外線	アモルファスアルミノシリケートセラミックス 波長領域 9±2μm 黒体比 85%以上
	特殊機能	磁束整流装置：強磁性軟鉄 光反射共振回路：研磨アルミニウム
用途	水道水・地下水・各種設備用水・各種産業用水・他	
使用温度	水温：0度～70度以下	
本体保証	15年間（地中埋設の場合は3年間）	

●磁石および遠赤外線性能は本体に組み込む前の素材（部品単体・材料）としてのデータです。

【寸法】

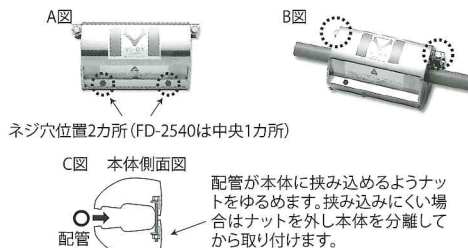


単位 mm

機種	適応配管	B	D	E	G	重量 (kg)
FD-2540	25~40A	210	133	20	122	7.3
FD-5065	50~65A	254	169	20	146	12.4
FD-6580	65~80A	254	196	20	205	16.0
FD-100	80~100A	420	215	20	240	34.4
FD-125	100~125A	460	275	20	260	51.0
FD-150	125~150A	600	290	20	277	75.0

【取付方法】

① 本体正面下部（A図）のナットを外します。その後、本体正面上部の両端にあるナット（B図）を、配管が挟み込める程度に開くまで（C図）ゆるめます。保温材やラス（金網）が被覆している場合は部分的にカットして、本体取り付け後に補修します。付近に水道メーターがある場合は約50cm以上離すことを基本にお取り付け下さい。



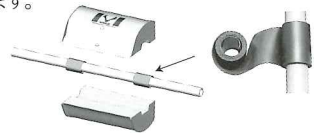
ネジ穴位置2カ所（FD-2540は中央1カ所）

C図 本体側面図

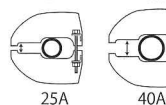
配管が本体に挟み込めるようナットをゆるめます。挟み込みにくい場合はナットを外し本体を分離してから取り付けます。

② 配管には下図のように本体両サイドの位置に絶縁性のビニールテープを3~5周程度巻き、電食（異種金属による腐食）を防ぎます。

配管外径が細く、本体挟み込み口に隙間が空く場合は、本体が配管に固定されるまでさらにビニールテープを巻くか、1mm厚程度のゴムパッキングテープなどを巻きます。

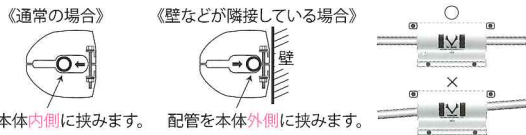


《FD-2540の場合》



配管口径により、挟み付けた本体同士の間隙が空く場合があります。例えばFD-2540型の適応配管口径は25A~40Aですが、左図のように配管口径により本体の間隙が異なります。

③ 下図を参考に配管を挟み込む位置を決め、4カ所のボルトを締めます。



配管を本体内側に挟みます。 配管を本体外側に挟みます。

④ 本体の重量が配管に負担をかけますので、架台を組んだりアンカーボルトで吊るすなど、配管強度に応じて適切な重量対策を施して下さい。



【設置条件・注意事項】

- 本装置を屋外や地中に埋設する場合は防水シートやラッキング、ケースに入れるなどして土砂や浸水に対する防水処置を施して下さい。
- 温水系統には70℃未満になるようなボイラーへ戻る配管に取り付けて下さい。70℃以上の配管に設置せざるを得ない場合は耐熱仕様を施しますので予めご相談願います。
- 本製品は鉄管・銅管・塩ビ管・ポリ管・その他、ほとんどの材質の配管に、直接取り付けることができ、配管材質を問わず効果を発揮します。
- 本製品は水道管に水が流れることにより水処理効果を発揮する原理です。水を使用していない場合や水流量が少ない状態では、十分な水処理効果を発揮できない場合があります。
- すでに赤水が出ている場合は、取り付け直後に今までより赤水が多くなることがあります。そのような場合、少し放水し配管内部の滞留水を捨ててからご使用下さい。腐食の進行が止まり配管内部が浄化されてきますと徐々に赤水も減少されます。